



オンライン

交流会サポーター



11月27日登壇

氏名	学年	①進路、目指しているもの	②学生生活で力を入れていること	③1年生へ一言
川野 菜桜	4年生	民間企業（印刷関連）に就職予定	<ul style="list-style-type: none"> • 学業 • 高校演劇の支援活動（コロナ渦になってからは、思うように活動できておりませんが。） 	<p>コロナ渦での受験、大学生生活、不安なことではございます。今回のイベントで、少しでも不安が消え、期待が増えれば良いなと思っています。大学生生活、楽しく充実したものにしてください。</p>
原岡 望美	4年生	株式会社松屋(総合職)：百貨店業界	学業(法律学科の授業とゼミ)と部活動(体育会陸上競技部)	<p>大学生生活には慣れてきましたか？大学の勉強や、就職活動、友達作り、サークル等、少しでも不安に思っている事がありましたら、何でも質問してください。全力で、できる限りの事をお答えいたします！皆さんのこれからの学生生活がより明るくなるような、有意義な時間となるように努めたいと思います！</p>
大田 直弥	4年生	コンサルティング会社	サークル	<p>将来について考えることはもちろん大事ですが、目の前にある楽しいことに集中することも大事だと思います。その体験が後々効いてくることも多々あるので、気張らず後悔のないように過ごしてほしいです。</p>
高松 直人 (※)	2年生	裁判官若しくは弁護士	司法試験に向けての勉強（学内の授業や予備校も含む）、アルバイトや趣味	<p>私自身は以前から法曹になりたいと考えていたため法学部に入学し、法律学を楽しく勉強しています。なにかしらの目標ややりたい職業がなく、なんとなく法学部に入学した生徒にとってはもちろん、夢や目標があって入学した生徒にとっても、法律学は難しく、中々やる気の出ないものだと思います。実際、2年生の私も、いまだ法律学に慣れておらず、中々理解できていない部分ややる気の出ないことも多くあります。しかし、なぜその法律ができたのかや、具体的な事例を調べたり想像したりしながら勉強すると、理解もしやすく、なりよりも楽しく勉強できるかと思います。</p> <p>また、大学生生活は学業だけでなく、様々なことに挑戦できる機会が多くあります。特に1、2年生のうち、本格的に就活等に力を入れることは少ないと思うので、アルバイトをやってみたり、新しい趣味を探してみたり、友人たちとたのしく過ごしたりしてみてください。</p>

※高松直人さんは12月11日も登壇します

12月11日登壇

氏名	学年	①進路、目指しているもの	②学生生活で力を入れていること	③1年生へ一言
鈴木 翔太	4年生	就職（民間）	難しいものをわかりやすくすること。 新しいことにチャレンジすること。	コロナのせいで有名な企業が倒産するなど、世の中の変化に対する不安は多々あると思います。ただ、就職活動における根本はあまり変わらないと思うので、今回はその部分についてお話をさせて頂ければと思います。
石井 菜々実	4年生	公務員への就職（内定先：裁判所事務官、横浜市、特別区、国家一般、税関）	勉強とアルバイトの両立	大学一年生はこれまでの生活もガラリと変わり、自分で選択することが多くなります。その中での大学生活の楽しさを見つけて行ってください。そして、今のうちに沢山挑戦して行ってください！
原田 梨日子	4年生	人材派遣会社の事務職	学生生活で力を入れたことは、東北にある惣菜店のフードロス問題を解決するというボランティア活動です。	法政大学は優しい先輩や親切な先生が多いので、分からないことは一人で抱え込まずに相談することをお勧めします。
中尾 剛志	3年生	公務員（具体的には、社会教育士もしくは家庭裁判所調査官補）	大きく勉強と友人関係の二つに力を入れています。 まず、勉強です。 具体的には、教職員、公務員、資格（社会教育士）の勉強をしています。 教職員については、1年生の頃から、学内の教職講座を受講しており、教育に関する知識を勉強しています。 公務員については、現在、学内の公務員講座を受講しており、公務員（具体的には、社会教育士もしくは家庭裁判所調査官補）に就けるように、来年の本試験に向けて勉強しています。 資格（社会教育士）についても、学内の資格講座を受講しています。 具体的には、社会教育について考えることや、公民館での実習を行っています。 次に、友人関係です。 色々な人に触れて、色々な価値観を学ぶために、なるべく出会った人とは友達になれるように意識しています。	1年生の頃から、色々な経験をするように意識してみてください！ それが、失敗でも成功でも必ず人生の糧になります！

